

後方羊蹄山(1,898m)

2022年7月1日(金)

L 渡邊 佐藤 竹内 太田

4名参加

行程

4:00 黄金ローソン～5:30 真狩登山口～8:05 五合目
～11:30 外輪～12:35=13:10 山頂～14:10 外輪
～16:00 五合目～17:45 真狩登山口
～19:30 黄金ローソン
山行時間 登り7時間5分 下り4時間35分
全行程(休憩含む) 12時間15分

コンビニの明かりが目立つ、まだ夜明け前の集合場所に四名が集まる。平日の登山で参加者も少ないが「必ず山頂へ」の募集で集まった会員。

直ぐに車に乗り込み出発。登山開始時間を早めたいので最短ルート。途中寄り道無し。

羊蹄山方向を眺めると標高 500m ぐらいから上は雲の中、南コブは全く見えない。

真狩登山口駐車場に着き準備。天気も気になる。体操で起き切れていない体をほぐして出発。急がず慌てずマイペースを心掛け歩く。時折、濃霧で樹木の葉に溜まった雫が雨と勘違いするように降ってくる。



前回、雨具を着て登山したことを思いだした会員が九合目の開けた場所を外輪と勘違い「もうだめかもしれない」と辛い体験を話していた。

標高が上がり次第に雫も当たらなくなり空を見上げれば青空が顔を出してきた。展望が開け下を見ると一面雲海。二セコ連峰にかかる滝雲の下に共和町の町がかすかに見える。



八合目からは高山植物が満開とはならないが一応に咲いて私たちを迎えてくれた。花を撮りながら高度

を上げ外輪まで来た。



花や周りの景色を眺めながら外輪を半周して最高点山頂に到着。やったー！



雲海と青空の中の昼食。お腹も落ち着いたところで肌を見るとすっかり日焼けして真っ赤になっている。

下山予定を 10 分過ぎての下山開始。岩場の通過に細心の注意(!?)を払い外輪分岐まで来た。ほっと一息するが、これからが下山の本番。一合目ごと休憩を入れ下山。登りの時には声も出たが下山はあまり声も出さず黙々と歩く。後から来た登山者に次々と追い越されるがマイペース。あと半分五合目、下る登山道は濃霧で濡れた乾ききれない道。慎重に歩く(転倒)? やっと、一合目着くと登山者が休んでいた。上で追いこされた若者と合流したのだ。内心、ちょっと鼻高々。

予定通り登山口に到着。明日も登山の予定があり早く帰りたい。風呂も入らず帰途に。

記 渡邊